

平成 29 年 4 月 17 日

参加チーム代表者 様

矢板市サッカー協会長 青木 克明



第 9 回アゼリア杯少年サッカー大会の組み合わせ送付について

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本大会の組み合わせが決定しましたので送付いたします。

○日程

会場	矢板運動公園 サッカー場	矢板運動公園 多目的グラウンド	矢板東小学校	安沢小学校
受付時間	8:20～8:30	8:20～8:30	8:20～8:30	8:20～8:30
監督打合せ	8:30～8:40	8:30～8:40	8:30～8:40	8:30～8:40
試合開始	9:00	9:00	9:00	9:00
会場責任チーム	FC 片岡	矢板市サッカー協会	イーストドリーム SC	YUZUHAFC ジュニア

※矢板東小会場は、駐車場がきわめて狭いため、各チーム 6 台と台数の制限をしますので、御協力をお願いいたします。

※矢板運動公園内での路上駐車は禁止されております。必ず駐車場を御利用ください。

※各会場で受付を行ってください。なお、大会参加料は 6 年生以下の部は 1 チームにつき 3,000 円、4・3 年生以下の部は 1 チームにつき 2,000 円になりますので、当日御持参くださいますようお願いいたします。

※矢板市内の参加チームにおかれましては、準備のため各チーム 2 名以上、午前 7 時 20 分に集合し、後片づけにも協力願います。

※矢板運動公園サッカー場会場の塩谷地区内の参加チームにおかれましては、準備・後片づけに御協力ください。

大会事務局

少年委員会 平野浩

\_\_\_\_\_

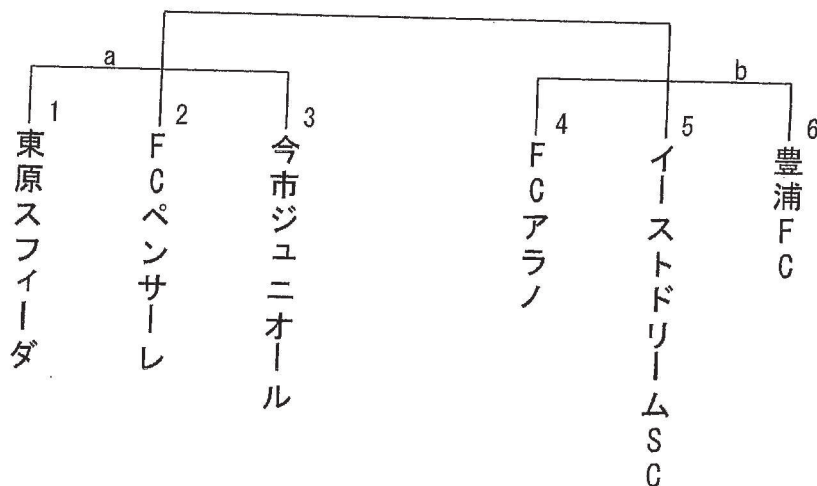
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

# Cブロック

# 矢板東小学校

組合せ



## 試合日程

				主	副1	副2
1	9:00	東原	-	ペンサーレ	(アラノ イースト 豊浦)	
2	9:40	アラノ	-	イースト	(東原 ペンサーレ 今市)	
3	10:20	ペンサーレ	-	今市	(イースト 豊浦 アラノ)	
4	11:00	イースト	-	豊浦	(ペンサーレ 今市 東原)	
5	11:40	東原	-	今市	(豊浦 アラノ イースト)	
6	12:20	アラノ	-	豊浦	(今市 東原 ペンサーレ)	
7	13:00	a 3位	-	b 3位	( b 1位 a 1位 a 1位 )	
8	13:40	a 2位	-	b 2位	( a 3位 b 3位 b 3位 )	
9	14:20	a 1位	-	b 1位	( a 2位 b 2位 b 2位 )	

## aリーグ

	東原	ペンサーレ	今市	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
東原								
ペンサーレ								
今市								

## bリーグ

	アラノ	イースト	豊浦	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
アラノ								
イースト								
豊浦								

## 順位決定

a 1位 (    )      b 1位      a 2位 (    )      b 2位

a 3位 (    )      b 3位

※順位決定戦は、「5」のチームのリーグ戦の結果により下記の通りとします。

5のチームが3位の場合、記載通りで行う。

5のチームが2位の場合、2位・3位・1位の順で行う。

5のチームが1位の場合、1位・3位・2位の順で行う。

### 3年生以下の部A・B

#### 参加チーム

ヴィガウス	しおやFCヴィガウス
東原	東原スフィーダ
BLUE	BLUE THUNDER U-9
ペンサーレ	FCペンサーレ
高根沢西	高根沢西FC U-9
細谷	細谷SC Jr-B
かがやき	JSTかがやき
バジェルボ	FCバジェルボ那須烏山

A		ヴィガウス	東原	BLUE	ペンサーレ	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
1	ヴィガウス									
2	東原									
3	BLUE									
4	ペンサーレ									

B		高根沢西	細谷	かがやき	バジェルボ	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
5	高根沢西									
6	細谷									
7	かがやき									
8	バジェルボ									

	区分	時間	対戦	審判
1	A	9:00	ヴィガウス - 東原	( BLUE ペンサーレ )
2	B	9:20	高根沢西 - 細谷	( かがやき バジェルボ )
3	A	9:40	BLUE - ペンサーレ	( ヴィガウス 東原 )
4	B	10:00	かがやき - バジェルボ	( 高根沢西 細谷 )
5	A	10:20	ヴィガウス - BLUE	( 東原 ペンサーレ )
6	B	10:40	高根沢西 - かがやき	( 細谷 バジェルボ )
7	A	11:00	東原 - ペンサーレ	( ヴィガウス BLUE )
8	B	11:20	細谷 - バジェルボ	( 高根沢西 かがやき )
9	A	11:40	ヴィガウス - ペンサーレ	( 東原 BLUE )
10	B	12:00	高根沢西 - バジェルボ	( 細谷 かがやき )
11	A	12:20	東原 - BLUE	( ヴィガウス ペンサーレ )
12	B	12:40	細谷 - かがやき	( 高根沢西 バジェルボ )

※リーグ戦終了後、各ブロックの優勝のチームは表彰を行います。

※14時まで、フレンドリー可。当日申し出ください。

## 第9回アゼリア杯少年サッカー大会要項

1. 趣 旨 少年サッカー大会を開くことにより、参加者がサッカーを楽しみ、技術の向上を図り、相互の親睦を深めることを目的とする。
2. 主 催 矢板市サッカー協会
3. 主 管 矢板市サッカー協会 少年委員会
4. 期 日 平成 29 年 5 月 7 日 (日)
5. 会 場 矢板運動公園サッカー場・矢板東小学校・安沢小学校 …………… 6 年生以下の部  
矢板運動公園多目的グラウンド …………… 4・3 年生以下の部
6. 受 付 8:20~ 各会場にて。(8:30 より監督打ち合わせを行います。)  
※矢板東小学校 矢板市東町 616  
※安沢小学校 矢板市安沢 1482

### 7. 参加条件

- (1) 本大会に参加する選手は、保護者の承諾を得ていること。
- (2) 本大会に参加する選手は、スポーツ傷害保険に加入していること。
- (3) 本大会における選手の負傷に対する補償は、スポーツ傷害保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。

### 8. 参加チーム (別紙参照)

### 9. 競技規則

○6 年生以下の部 平成 29 年度日本サッカー協会制定の競技規則及び県少年連盟審判委員会による 8 人制競技規則とする。

- (1) 競技場 少年用：長さ 68m・幅 50m とする
- (2) ボール 皮製 4 号球を使用し、各チーム持ち寄りとする。
- (3) ゴール 会場にあるものを使用する。
- (4) 交 代 交代ゾーン内で自由な交代で行うことができる。

○4・3 年生以下の部

別紙の矢板市サッカー協会ローカルルール (5 人制) とする。

## 10. 競技方法

◎6年生以下の部（8人制）

6チームによる予選リーグ及び決勝・順位決定戦（15分ハーフ）

(1) 予選リーグ 3チームによるリーグ戦

勝点 勝ち3、引き分け1、負け0

順位は、勝点ー得失点差ー総得点ー当該チームの勝敗ー抽選の順で決定する。

(2) 決勝 予選リーグ1位のチームによる決勝戦

同点の場合、延長戦は行わず、PK方式（3人）により、優勝を決める。

(3) 順位決定戦 予選リーグ2位チーム、3位チームによる順位決定戦

同点の場合、延長戦・PK戦は行わず、引き分けとする。

◎4・3年生以下の部

別紙組み合わせどおりのリーグ戦

なお競技時間は14分（前・後半7分）インターバルは1分、ランニングタイムで行う。

11. 審判 各チーム審判員を用意する。

組合せ表で割り当てを確認してください。

※矢板運動公園サッカー場は芝の保護のため、副審はトレーニングシューズの使用をお願いします。

12. その他 ・大会は小雨決行ですが、荒天で大会を中止する場合は、午前6時頃決定し、その旨連絡します。なお、試合途中で天候が悪くなった場合は、大会をその時点で打ち切ることもありますので、あらかじめご了承ください。

・大会参加料は1チームにつき6年生以下の部は3,000円、4・3年生以下の部は2,000円となり、大会当日受付で徴収します。

13. 連絡先 大会事務局

〒329-2142 栃木県矢板市木幡992

矢板市サッカー協会事務所内

少年委員会 平野浩

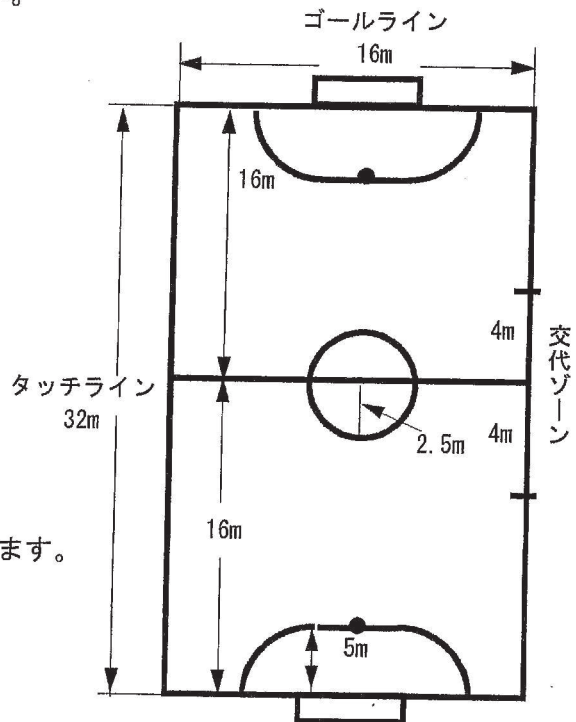


# 矢板市サッカー協会ローカルルール（5人制）

フットサルルールがベースとなっています。

- 1 競技者は5名とする。うち1名はゴールキーパー。
- 2 最少競技者は4名（うちゴールキーパー1名）とし、それ未満の場合は不戦敗とする。
- 3 不戦勝の場合の得点は、3-0とする。
- 4 コイントス（ジャンケン）に勝ったチームは攻撃するエンドを選択し、ベンチは前・後半固定とする。
- 5 審判はそれぞれのタッチラインより、2審制で行う。
- 6 選手の交代はインプレー中・アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、キーパーの交替はアウトオブプレー中とする。また、交代ゾーン内で行う。
- 7 ゴールキーパーはペナルティーエリアから出てプレーしてもよい。ただし自陣内では4秒以内とする。
- 8 ゴールキーパーが味方からのキックを手で扱った場合（バックパス）、最も近いペナルティーエリアライン上から、相手チームの間接フリーキックで再開する。
- 9 スローインは行わず、すべてキックインとする。ボールが出た地点のタッチライン上から外側25cm以内にボールを静止させて蹴る。蹴るときに軸足がラインを完全に踏み越えてはいけない。  
また、ゴールキックも行わず、すべてゴールクリアランス（キーパーズロー）とする。
- 10 フリーキック・コーナーキック・キックイン・ゴールキーパーの保持は4秒以内に行わなければならない。4秒を超えるとフリーキックの場合は相手ボールの間接フリーキック、コーナーキックの場合は相手キーパーのキーパーズロー、キックインは相手ボールのキックイン、ゴールキーパーの保持はペナルティーエリアのライン上での間接フリーキックで行う。また、上記のキックを行う場合、相手側選手は4m離れること。
- 11 ゴールキーパーは、相手陣内にダイレクトでボールを投げたり蹴ったりしてはいけない。ハーフウェイラインを超えた場合は、ハーフウェイラインの任意の地点から、相手チームの間接フリーキックで再開する。
- 12 ゴールキーパーから出たボールは相手競技者が触れるまで、ゴールキーパーは再びボールに触れることはできない。触れた場合、その位置から相手の間接フリーキックで再開する。（リターンパスの禁止）
- 13 キックインからの直接のシュートは、得点にならない。  
（キックオフからも直接得点することはできない）
- 14 コートの大きさは、次のとおりとする。（右図参照）
 

(1) タッチライン	32m
(2) ゴールライン	16m
(3) ペナルティーエリア	5m
(4) センターサークル	2.5m
(5) ペナルティマーク	5m
(6) コーナーアーク	1m
(7) ゴール	3m×2m
- 15 ボールは、ローバウンドのフットサルボールを使用します。事務局で用意します。
- 16 反則の累積は採用しない。
- 17 コートの大きさは、大会により変更になる場合があります。



リーグ戦  
 勝点 勝ち3、引き分け1、負け0  
 順位は、勝点-得失点差-総得点-当該チーム勝敗-抽選の順で決定する。  
 トーナメント  
 延長戦は行わず、PK方式（3人）により進出を決める。  
 ※試合が連続になる場合、5分間時間を空けて試合を行う。

# 矢板運動公園平面図

